

地域エネルギー供給実績報告書			
供給年度		2024年度	
1 地域エネルギー供給事業者の氏名及び住所			
地域 供給 事業 者	氏名（法人にあっては名称及び代表者の氏名）	キャノン株式技社 代表取締役会長兼社長 御手洗 富士夫	
	住所（法人にあっては主たる事務所の所在地）	東京都大田区下丸子三丁目30番2号	
2 エネルギー供給を行った区域			
エネルギー供給を行った区域の名称		キャノン下丸子 地域冷暖房区域	
エネルギー供給を行った区域の所在地		大田区下丸子三丁目及び下丸子四丁目の各一部	
エネルギー供給を行った区域の面積		92,000 m ²	
3 エネルギー供給を行った区域における建築物等の状況			
エネルギー供給対象建築物	建築物の棟数	4 棟	総延べ面積 154,692 m ²
	主な用途	☐ 住宅 ☒ 事務所等 ☐ ホテル等 ☐ 病院等 ☐ 百貨店等 ☐ 学校等 ☐ 飲食店等 ☐ 集会所等 ☐ 工場等 ☐ その他	
	供給対象の住戸数	戸	
熱需要実績	最大冷熱需要	32600 MJ/h	
	最大温熱需要	31551 MJ/h	
	年間供給熱量（冷水）	49703 GJ	
	年間供給熱量（温水）	2829 GJ	
	年間供給熱量（蒸気）	49504 GJ	
電力需要実績	最大電力需要	kW	
	年間電力供給量	MWh	
エネルギーの供給期間		2024年 4月 1日から 2025年 3月 31日まで	
4 地域エネルギー供給実績報告書の公表の担当部署及び方法			
担当部署	下丸子施設部 下丸子施設環境保全課	電話番号	03-5482-8024
公表方法	☒ ホームページ ☐ 窓口で閲覧 ☐ 環境報告書へ掲載 ☐ その他		

5 供給したエネルギーの種類及び量並びに熱媒体の種類									
供給したエネルギーの種類 及び量並びに熱媒体の種類 (供給能力)	冷	水					71792 MJ/h		
	温	水					30932 MJ/h		
	蒸	気					54456 MJ/h		
	電	気					kW		
熱媒体の温度 (°C)	冷	水	(送り温度 :	6	)	(返り温度 :	14	)	
	温	水	(送り温度 :	60	)	(返り温度 :	45	)	
熱媒体の圧力 (Mpa)	冷	水	(					0.5	)
	温	水	(					0.5	)
	蒸	気	(					0.6	)
その他の熱供給の条件									
6 利用した脱炭素エネルギーの概要									
脱炭素エネルギーの設備導入 に関する取組の概要 (供給 区域内外問わず)									
小売事業者を介して、脱炭 素エネルギーを特定開発区 域内に供給する取組の概要									
特定開発事業の用に供する 脱炭素エネルギー由来の環 境価値を調達する取組の概 要									
利用した脱炭素エネルギー の種類、期間及び実績	期間	年	月	日から	年	月	日まで		
	(			)	年間利用量		GJ		
	(			)	年間利用量		GJ		
	(			)	年間利用量		GJ		
	(			)	年間利用量		GJ		
7 供給したエネルギーの効率の値及び評価									
熱のエネルギー効率・評価	エネルギー効率	1.25			評価	AA			
8 窒素酸化物の濃度									
				20	ppm (加重平均 標準酸素濃度 0 %換算)				

9 エネルギーを供給した設備等の概要			
エネルギー供給開始時期	2002 年		5 月
熱供給プラントの名称	キャノン下丸子 エネルギー棟		
使用したエネルギーの種類・期間及び量	期間	2024年4月1日から 2025年3月31日まで	
	電気	4,650,700 kWh	
	都市ガス	45,909 GJ	
	他人が所有する熱電併給設備の排熱	GJ	
	その他 (	)	
主要熱源機器等の概要	冷熱源		
	・スクリーン冷凍機 547USRT×2台		
	・ターボ冷凍機 1000USRT×3台		
	温熱源		
熱供給プラントの設備更新等により変更した内容	・貫流ボイラー 毎時2t ×12台		
	ヒートポンプ		
	・空冷モジュールチラー 1000USRT		
10 他の地域エネルギー供給事業者との供給した熱の相互利用の内容			
11 エネルギーの需給調整に資する取組内容			
夏季における空調負荷に伴う電力ひっ迫時には、使用電力の大きいモジュールチラーやターボ冷凍機を停止させ、夜間帯に蓄熱した冷水を放熱することにより、使用電力量が搬送動力（放熱ポンプ）の電力のみとなるように取り組みを行っています。			
12 災害に対する強じん性に関する取組内容			